対 馬市

平成17年4月発行

社会福祉法人

〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94-5 TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183 E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp





多の苑・御獄の里)を訪問され 町の2箇所のデイサー 大韓民国のボランティアグル-去る、1月6日(水)お隣の 団長「金 元謙氏」を含め、18 がランティア活動に見入ってあ 色鮮やかな衣装に身をまとい ては、 古来より郷土に伝えられた力強 ネットワー 回のボランティアの受入につい 緒豊かな雰囲気に酔い知らされ 名のボランティア活動に異国情 かしみ涙ながらに、 い舞踊や歌を披露いただきまし プ「大韓伝統歌舞団」 各位に紙面をおかり いただきましたことを、 心地よい感銘を受けました。 職員をはじめ利用者一同、 に住んでいた方もいて、 利用者の中には、 ご格別のご支援、 NPO法人「国境の島 の方々に支えら 素晴らし ビス (喜 大韓民国 お隣の国 ご協力を 昔を懐 関係者 上県 大変 今

り老人世帯等へ配分させて頂き 歳末たすけあい募金では、市内 を下記に表示させて頂きました い募金につきまして、多大なる い羽根共同募金・歳末たすけあ こざいます。 こ理解・ご協力頂き誠に有難う ご協力誠に有難うございまし なお、十二月に実施しました 平成十六年度の各支所の実績 例年の事ながら市民の皆様に 日本赤十字社社資募集·赤 ダーライン世帯、寝たき

12月1日~12月25日	10月1日 10月1日 10月1日 12月 12月 31日 31日	離っござい 難っござい	世帯等へ配分させて頂き が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	ます。 ます。 ます。 につきまして、多大なる は共同募金・歳末たすけあ につきまして、多大なる につきまして、多大なる につきまして、多大なる がら市民の皆様に
	管轄	日本赤十字社社資 (円)	赤い羽根共同募金 (円)	歳末助けあい募金 (円)
	厳原支所	2,342,408	2,601,865	131,111
平 成 16	美津島支所	1,093,222	1,332,624	411,242
	豊玉支所	564,519	916,592	277,676
年度実	峰 支 所	371,600	482,303	318,860
績	上県支所	646,956	840,641	388,910
	上対馬支所	627,381	647,384	596,836
	合 計	5,646,086	6,821,409	2,124,635
	目 標 額	5,261,000	6,183,000	2,030,000
	達成率	107.3%	110.3%	104.6%



赤い羽根共同募金

歳末だすけあい息金

日本赤十字社社貿易集

実施期間は左記のとおりです



○転倒骨折予防教室○

平成16年12月2日~平成17年3月1日までの約3ヶ月間、上対馬町琴地区に お住まいの65歳以上の方(介護保険非該当又は要支援認定者及び介護保険未申請 者)を対象に『転倒骨折予防教室』を琴住民センターで計6回開催し、毎回20名 前後が参加されました。(皆勤者は8名でした)

"健康で長生き"することは高齢者皆さんの願いであると思います。寝たきりになる原因の多くに転倒による骨折があげられ、特に高齢者の骨折は寝たきりに繋がるばかりでなく、さらに認知症(痴呆)へ発展することもあり、転倒予防は大変重要であるといえます。そこで、私達の社会や生活環境の中から転倒の原因を取り除き、高齢者ができる限り介護状態に陥ることなく健康で生き生きとした生活が送れるように、研修会を通して支援することを目的として開催しました。

内容は、ミニ講話と体操〈てんとうむし体操〉を中心に体力測定も行い、参加者皆さんにとても好評で楽しく笑顔の出る教室となりました。この教室が健康のために少しでもお役に立つことを願っています。これから先も多くの皆さんに広めていき"転ばぬ先の教室"となるように開催予定です。





回数	内容
第1回	寝たきりにならないために、 体力測定、体操
第2回	運動の必要性と注意事項、 体操
第3回	転ばないための住環境整備、 体操
第4回	骨粗鬆症と栄養~カルシウ ム強化のメニュー~、体操
第5回	気道感染予防〜風邪をひか ないために〜、体操
第6回	体力評価、まとめの講話、 体操、修了式

田

催

上対馬町在宅介護支援センター(対馬市社会福祉協議会上対馬支所)

協力機関

対馬地域リハビリテーション広域支援センター 上対馬病院・対馬市役所上対馬支所



ら使うのは耳と手だぞ、 ざわめく子供達に「今か 紙でつぼうづくりです。 内容はいくつかありまし 老人達からも「楽しみに 迎の言葉や歌をもらって、 2老人クラブの17名は楽 の言葉に、さすがおしゃ にしました。先ず全員で ての遊び方で進めること たが、今回は道具を使つ 学校側で組まれた遊びの 達と仲良しになりました。 を受けて、鶏鳴第1・第 口は使わないぞ」の注意 って自己紹介をし、子供 みにして学校を訪れま て来ましたよ。」と言 た。1年生の元気な歓 鶏鳴小学校からの要請

> 玉・メンコ・竹トンボ・そ た。カルタ・折り紙・お手 てお年寄りと遊んでいまし ます。子供達は夢中になっ 竹トンボを16本も作って来 です。老人会の方も前もつ 今は核家族になってしまっ 大喜びの子供達。 パンパンと大きな音が鳴り っていました。あちこちで てプレゼントされた方もい てお手玉を作って来たり、 て老人のいない家庭が多い



べりを止めて一生懸命作

の他、 の交流は温かな後味を残し ます。子供達にとっても老 疲れも忘れ無心に子供と遊 来ましたが、廊下を歩きな 時間になり子供達が迎えに です。またたく間に給食の 会の方々の感想も孫のよう ない子供がいました。老人 がら手を固くつないで離さ 人会の方にとっても、今回 んでおられる姿が残ってい に可愛いかったと言われ、 老人会の方も大興奮

シルバリボランティア研修会

した。 町地域福祉センターにおいて ンティア研修会」が行われま を対象とした「シルバーボラ イア会員及び老人クラブ会長 上県町内のシルバーボランテ 去る、1月19日 (水) 上県

があり、午前中は昨年度の活 と題して、高齢者向けのレク 同じく神代氏より『みんなで ました。また、午後からは、 動実績報告、その後 て』と題し、ご講演いただき ランティア活動に敬意を表し 克彦氏を講師として迎え、『ボ 区保護司会事務局長」の神代 緒にやってみましょう!」 研修会には、4名の参加者 「諫早地





いただきました。 リエーションを実演・ご指導

りやすく・興味深いお話を沢 時を過ごされました。 山いただき、参加された皆さ とのことで、講演内容もわか 学校の教員も勤めておられた んも童心に帰って楽しいひと 講師の先生は、40年余り小

少しでも次の活動に役立てて いただければと思います。 この研修会で学んだことを

事会」を実施しました。 対象に、豊玉町福祉センター 町在住の一人暮らし高齢者を において、ふれあい「七草食 去る、1月7日(金)豊玉

もので、この日参加された方 ることを目的とし実施された 協議会豊玉支所の共催で、 ともに、ふれあいの輪を広げ 食事会を通して交流を図ると 徒がつくった料理をもてなし、 人暮らしの高齢者を招いて生 主催となり、対馬市社会福祉 この食事会は、豊玉高校が 対象者14名·豊玉高校

> 食事の後、 らぎを味わえたようでした。 い七草粥を前にひと時のやす 対象者も生徒がつくった温か ボランティア23名が参加され 対象者と生徒たち



れました。 徒たちとの交流を喜んでおら かしい遊びに、孫のような生 行い、対象者も昔ながらの懐 が一緒にレクリェーションを



対馬市老人クラブ連合会 豊玉支部

□■60歳代の部■□

目指し熱戦を繰り広げられました。

順 優

準

3

(結果は下記参照)

部に分けて行われました。大会に

29チームが参加され、

優勝を

た大会で、

70歳代の部と6歳代の

親睦を図ることを目的とし行われ

この大会は、老人の健康保持と

会が行われました。

会豊玉支部第23回ゲートボール大

において、

対馬市老人クラブ連合

3月9日、

豊玉ゲートボール場

	Art I top Edb
位	チーム名
勝	仁位A
憂勝	嵯 峨
位	千尋藻
,,	カタ 川谷

□■70歳代の部■□

順位	チーム名
優勝	小綱A
準優勝	嵯 峨
3 位	塩 浜
"	水 崎

みん

老人クラブ・ボランティア 部·漁協青壮年部·漁協女 性部・各婦人会・青年団・ 的に開催されました。対象 必要な知識を学ぶことを目 点に返りボランティアにつ わりに近づき、そこで、 民館講堂にて行われました。 害にそなえ災害時の活動に いつ起こるかわからない災 いてもう一度考えると共に、 イア入門講座」が峰地区公 イア実行委員会主催による ア養成等事業の最終年も終 「みんなのためのボランテ 3月6日 この講座は、 商工青年部·商工婦人 峰町ボランテ ボランティ 原





0 7 門 請

座

术

な

め

0

が参加され、 登録者を対象に約100名 られることと思います。 ただき、参加者もボランテ るボランティアの講演をい 文喬氏による、笑いあふれ やりの心を考えよう!ボラ 講演をいただき、次に「思い 々な災害時の実体験などの ボランティア」と題して、様 よる「誰にでもできる災害 議会事務局長 動法人島原ボランティア協 イアの意義や知識を再確認 ンティアと地域の輪」と題 して落語家・教育評論家桂 今後の活動に役立て 特定非営利活 旭 芳郎氏に

動中の様々な事故によるケカや賠償

入 申 込 者 (加入できる方)

・ボランティア個人またはボランティアグループ、NPO法人またはその所属の無償のボランティア (ただし、社会福祉協議会に登録または委嘱されていることが必要です)

被保険者(補償の対象となる方)

- ・ボランティア個人、ボランティアの監督義務者*1、NPO法人*2(賠償事故のみ)
- ※1 ボランティアが子供で責任能力がない場合には、親権者など監督義務者が法律上の損害賠償責任を負う場合があるため、被保険者としています。※2 NPO法人に所属するボランティアの場合、ボランティア活動中の事故により、NPO法人が法律上の損害賠償責任を負う場合があるため、被保険者としています。

対象となるボランティア活動

- 日本国内における「自発的な意思に基づき他人や社会に質献する無償のボランティア活動」で、下記の①~③のいずれかに該当する活動とします。
 - ①グループの会則に則り企画、立案された活動であること(グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です)
 - ②社会福祉協議会に届出た活動であること
 - ③社会福祉協議会に委嘱された活動であること

	/四%会办廷等		8	加入		プラン・補償金額	
1	保険金の種類	保険金の内容		Αプラン	Bプラン	Cプラン	
傷害事故	死亡保険金	ケガのため、事故の日から180日以内に不幸にして亡くなられたとき、死亡保険金額 の全額をお支払いします。		1161.9万円	2350.2万円	3571.1万円	
	後 遺 障 害 保 険 金	ケガのため、事故の日から180日以内に身体の一部を失ったり、その機能に重大な障害を永久に残されたときは、その程度に応じて後遺障害保険金額の3~100%をお支払いします。		1161.9万円 (限度額)	2350.2万円 (限度額)	3571.1万円 (限度額)	
	入院保険金 (1日につき)	ケガのため入院されたときは、事故の日から1000日以内の日数に対し入院保険金日 額をお支払いします。		6,200円	9,300円	12,400円	
	通院保険金 (1日につき)	怪我のため医師の治療を受けたときは、事故の日から1000日以内の通院日数 (90日 限度) に対し通院保険金日額をお支払いします。		4,000円	6,200円	8,200円	
	手術保険金	入院保険金をお支払いする場合で、そのケガのために手術を受けたとき入院保険金日額に手術の種類に応じた倍率(10倍、20倍または40倍)を乗じた額を上乗せしてお支払いします。				は40倍) を乗じた額	
賠償事故	賠償責任 保険金 (対人・対物共通)	第三者の身体または財物に障害を与え、法律上の賠償責任を負ったとき保険金をお支 払いします。 免責金額はありません。		5億円 (限度額)	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)	
掛		金(年間)	基本タイプ	A 300円	В 500円	C 700円	
			天災タイプ	天災A 610円	天災B 1,070円	天災C 1,540円	

(1)傷害事故……ボランティアがボランティア活動中の急激・偶然・外来の事故によりケガをした場合に保険金を お支払いします。



放

▼清掃ボランニ ケガをした がんで



●ボランティア活 動に向かう途中、



■活動中、食べた ア自身が食中毒に でなった

(2)賠償事故……ボランティアがボランティア活動中の偶然な事故により他人にケガをさせたり したことにより法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。 他人の物を壊



■ 入浴ボラ でするりに いにケガをいいっています。誤って





人にケガをさせた う途中、誤って他 うは中、誤って他

お問合せいお申込 お近くの、社会福祉協議会へ

多くの方々か 推進のために 社会福祉

ら心温まる善

意のご寄付を

祉活動の推進のために、 いただきました。ここに、 福をお祈り申し上げます。 んで亡くなられた方々のご冥 お寄せいただきました寄付 (敬称略)を掲載し、 各種福祉事業や地域福 活用 謹

誠にありがとうござい (平成16年12月~平成17年2月末分)

巌

支

典

曲

▼西 ш 全 田 子

谷

夫

(豆酘

abla

サ

野

政

吉

達

同

浦

弘

田渕

W

勝

H

フ

ヂ

キミ子

(日吉)

Щ

心

興

輝

若 松 · 若 トミ子 (嵯峨) 良 夫

小

(亡・梅 留 野 半曲 平

日

枝

佐志賀

平

1

元

和

. 日

茂

中

仲

▼白 大 本 牧 酒 戸 亡 間 ~ 岩 全 山 순 # 7 束 江 · 白 チヨ子 良 光 義 義 子 (大船越) (福岡市) (雞知) ヨリ 亀太郎 市三

中 阿比留 全 山 · 本 志保子 保 弘 (根緒) (難知) 治 美

豊豊 产田 中 信 行 (大船越) 九十治)

石 ・大 勝 明 石 (中山 重

全 山 Ш (志多浦) 花

並

梯 香 澄 (佐賀)

田田 串 小 Ň 奺 미근 須 坂 田 ・串 小哲 景 子 子 明 徹 雄 坂 崎 \blacksquare (三根) (佐賀) (志多賀) (志多賀) 芳衛門) スマ子 紀 敏 力

7 . 田 子 代 三根 (志多賀) 梅 雄 雄

岡

Œ 子

阿比留 岡 梅 **全野** 貞 阿比留 彦 比田 (舟志 宮

▼阿比 ▼蔵 →海老名 早 卓 須 扇 石 斉 € 田 元 田 111 留 근 本 ・蔵 · 須 . 早 枝美 謙 長 阿比留 哲 斉 早 郎 子 次 信 藤 本 田 (佐護) (瀬田 (御園) (志多留) (鹿見) 伊吉郎 タ 希 ヨシ子) シズエ 敦 力 光 子 吉 美

所

犬 米 준 束 田 辰 春 子 タ ク 郎

1月発行の「対馬市社協だより」の記載内容に誤りがありました。 次のとおり訂正し謹んでお詫び申し上げます。

5ページ2段目 上県支所 (誤) 斉 藤 恥 (正) 斉 藤 聡 \rightarrow

●5ページ2段目 上県支所 (誤) 平 間 教

(正) 平 正 教

●5ページ5段目 上対馬支所 (誤)小 宮 トモコ \rightarrow

(正)小 宮 トモヨ 代表理事 対馬商業共同組合 酒 井 幸

美津島町 1鶏知) 弘

▼小茂田 東 平 般 至山至 (亡・東 ·小茂田 平眞 常 キミエ(福岡 山万池 人 (福岡 (比田 逞 幸 治市 市 伸 江 則

2005年 赤十字運動月間 5/1~5/31



5月は「赤十字運動月間」です!

日本赤十字社は、世界181カ国の赤十字と手をつなぎ、人道・博愛の精神を基に、国内および世界各地でさまざまな活動を行っております。

本年も5月1日から1ヶ月間を、全国一斉に『赤十字運動月間』として、社員増強並びに社資 募集をお願いいたします。

赤十字が行う災害救護などの活動は、社資(社員の社費と、社員以外の方の寄付金)によって まかなわれています。一人でも多くの方々の社員へのご加入が、赤十字のさらなる活動につなが ります。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

●赤十字の主な事業●

★医 **療 掌 業**……災害など緊急時に備え、医療救護班の派遣や、地域医療に貢献します。

★看護師等の體成……救護や医療の現場で活躍できる、看護師などを養成します。

★血 液 事 業……輸血を必要とする患者さんのために、献血を募り届けます。

★講習会の開催……救急法・家庭看護法等の講習会を各地で開催しています。

★青 少 年 赤 十 字……福祉に貢献する青少年を育成します。

★**赤十字ボランティア**……赤十字奉仕団をはじめ、赤十字ボランティアが各地で、 人道的活動を広めています。



ラストランにふさわしい快晴で、きれいな富士山が見られました。 日を堪能し、 まりです たまには時間を贅沢に使う事も必要だと感じました。 時半でした。 束を交わし就寝しました。 広島を通過するあたりで、 そうで、思い出の列車で、 子供が5人、 の夫婦は長崎生まれの長崎育ち、戦中、 合わせの寝台でした。初対面の私を孫のように接してくれました。そ 汽笛の音、 をわくわくしながら待ちました。 崎駅に到着したのが、 が終わりました。余韻に浸る間もなく、 して、終点 つきる事は無く、時が経つのも忘れて話し込みました。博多を過ぎ、 れない事、 当日は仕事を休み、 車両はもちろん満室、 「東京駅」 「寝台特急さくら」との出会いは長男の東京進学が決まってからだ 退職後に東京の長男宅で同居している事、いまだに東京の生活に 苦しい生活の中で仕送りした事、 あっという間に対馬に戻って来ました。 廃止を惜しむ声、空に舞う紙吹雪の中を「寝台特急さくら」 「東京駅」を迎えました。 2人は病気で亡くされた事、 外は真つ暗、 色々なお話しを聞かせてくれました。 次は富士山がみられるかどうか楽しみに待っていたら、 を目指し走り出しました。私の18時間3分の一人旅の始 お昼過ぎでした。昼食を済ませ16時50分の出発 対馬から飛行機で福岡へ、そして特急電車で長 乗車率100%。 それから京都、 日付が変わり「朝日をみましょうね」と約 廃止を残念がっていました。 「大阪に着いたよ」と起こされたのが、 車掌の合図 長崎市内の大手造船会社で働 長くて短い「さくら」の一人旅 戦後の体験談、 羽田空港に向かい福岡経由で 岐阜、 私は70歳代の老夫婦と向 長男を東京の大学へ進学さ ホーム中に響きわたる 便利な飛行機よりも、 名古屋を通過し、 次は青春十八切 思い出話しが 20歳で結婚し 朝 4

「飛客台特急すぐら 長崎榮化時の分東京着川時初分四和沙年からて月28日 最後の上り」

私は記念すべきラストラン、2月2日最後の上り列車に乗車しました

2月末の運行を最後に45年の歴史に幕を閉じた。「寝台特急さくら

は

どんな出会いが待っているのでしょうか。今から楽しみです

で東京から北上しようと思いました。もちろん、

一人旅です。